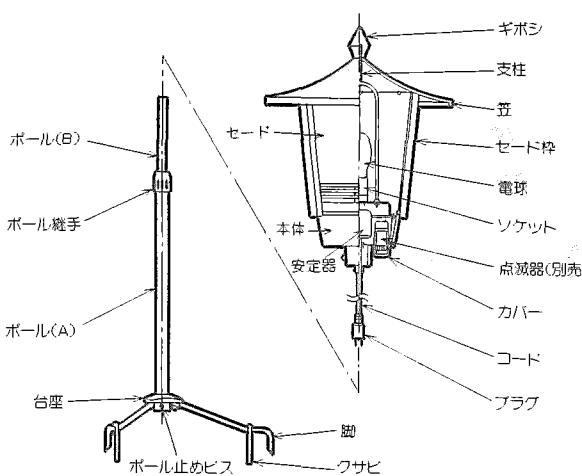


施工手順

■各部の名称(この図は一部省略抽象化した共通部品図です。)

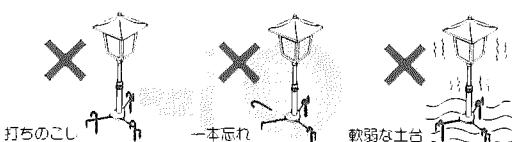


■ご注意(●ご注意方法・□間違って使用された場合)

- 注意シールが貼付しています器具はその指示に従ってください。
- 器具の異常、故障の原因となります。
- 高温場所(サウナ風呂等)での使用はできません。
- 燃損、過熱、感電、故障の原因となります。
- 器具に適合するランプ及び安定器と組合せ、適正な電源電圧と周囲温度のもとでご使用ください。
- 器具に不適合なランプ、安定器、電源電圧、異常な高温、低温の場所でのご使用は不点灯又は事故の原因となります。
- ランプ外管が割れた場合は絶対に点灯しないでください。
- 感電、火災等事故の原因となります。
- パルス電圧を加圧して使用する器具は、使用電圧に応じた接地工事を行なってください。
- 感電、過熱、故障の原因となります。
- 点灯方向に制限のあるランプは適正な方向で点灯してください。
- 周囲建材の変色、照射物の変質を生じる事があります。
- 自動点滅器の取付けができる器具は、自動点滅器が光の影響の少ない方向に取付けてください。
- 誤動作する場合があります。

■器具の取付けの際特に守ってください

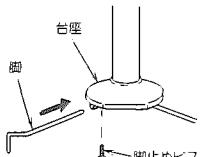
- 必ず水平な場所に据置してください。
- 据置場所は堅い地質の所に据置して軟柔な場所には据置しないでください。
- 打ちのこしがないように必ず付属のクサビで確実に台を打つけてください。



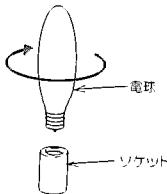
- 水銀ランプは、点灯直後は暗く次第に明るさを増し、3~4分で完全な明るさになります。また、点灯中一度電気を切れると再び点灯し明るくなるまで5分くらいかかります。

■器具の取付順序

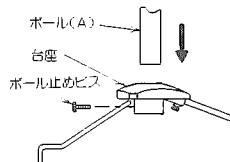
- ① 台座に脚3本を差込み、脚止めビスで締め付けてください。



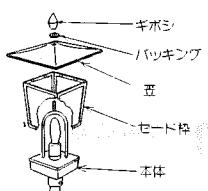
- ⑤ 器具の指定電球を確認し、ソケットに取付けてください。



- ② 台座に(A)を差込み、ポール止めビスで締付けてください。

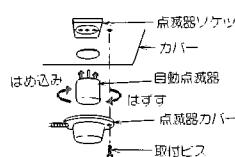


- ⑥ 本体にセード枠をはめ込み、笠をのせてパッキンをいれ、ギボシで締付けてください。

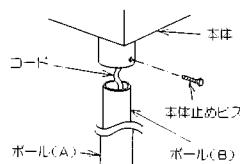


- ③ <自動点滅器(別売)の取付け方>

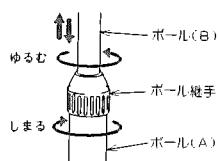
自動点滅器(別売)を点滅器ソケットにセットしてください。点滅器カバーは必ず取付けてください。



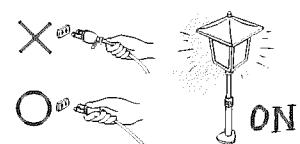
- ④ コードをポールに通してから本体をポール(B)に差込み、本体止めビスで締付けてください。



- ⑦ ポール継手をゆるめてポール(B)をずらし、お好みの高さに調節し、ポール継手を確実に締付けてください。



- ⑧ 電源を入れて(プラグをコンセントに接続)点灯を確かめてください。



■保守の方法

(1)電球の交換方法

- ① 電源を切ってから行なってください。
- ② 器具の取付順序の図を参考にセード枠を取り外してください。
- ③ 器具の取付順序の図を参考に指定の電球と交換してください。(指定電球は器具に貼付けております電球シールをご確認ください。)

- ④ 器具の取付順序の図を参考にセード枠を取付けてください。

(2)セード枠のお掃除は

- ① 電源を切ってから行なってください。
- ② 器具の取付順序の図を参考にセード枠を取り外してください。
- ③ 取外してセード枠は水洗いを行なって、乾かしてから器具の取付順序の図の方法で取付けてください。